

令和4年度

「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅲ」の出題の趣旨

第1問（配点20点）

新型コロナウイルスのパンデミックや急激な円安など2020年以降今日までの外部経営環境変化の中で、C社に生じている販売面と生産面の課題について、分析する能力を問う問題である。

第2問（配点20点）

プレス加工製品の金型製作工程と製品量産工程の生産プロセスにおいて、新規受注の際に長期化する要因を整理し、短納期化するための課題とその対応策について、助言する能力を問う問題である。

第3問（配点20点）

顧客企業の発注ロットサイズの小ロット化への変化に対応するためのC社の製品量産工程の課題を整理し、その対応策について、助言する能力を問う問題である。

第4問（配点20点）

生産業務のスピードアップを図り、生産リードタイムを短縮するためのC社の生産業務の課題を整理し、そのために優先すべきデジタル化の対象、業務内容と、デジタル化構築のために必要となる社内活動について、助言する能力を問う問題である。

第5問（配点20点）

ホームセンターX社との新規取引に応えることによって、C社の今後の戦略に影響する製品や市場、業績などに生じる新たな可能性について、助言する能力を問う問題である。

以上